# 横浜市都市計画マスタープラン泉区プラン 改定素案 概要版

泉区では、区の望ましい将来像と、それを実現するためのまちづくりの 方針を示した「横浜市都市計画マスタープラン泉区プラン」(平成17年策定) の改定作業を進めています。

このたび、改定素案がまとまりましたので、皆さんの意見を募集します。

○受付期間 平成27年8月10日(月)~9月9日(水)

○提出方法 郵送、FAX、Eメール

○提出先 泉区役所区政推進課企画調整係

※詳細は、8ページをご参照ください。









# ● 都市計画マスタープランとは

都市計画マスタープランとは、都市計画法第 18 条の 2 に規定されている「市町村の都市計画に関する基本的な方針」です。 横浜市都市計画マスタープラン泉区プラン(以下、「泉区プラン」という。) は、次の役割を担います。

- ① 区のまちづくりの基本理念や目標などを定めることにより、都市計画を定める際の指針となる役割
- ② 区内の土地利用や都市施設整備など都市計画に関する 方針や情報などをまとめ、区民にお知らせする役割
- ③ まちづくりの目標などを区民と共有することにより、 まちづくりに多様な主体が参画する機会を促す役割

# ● 泉区プラン改定の背景

泉区プランは、策定後 10 年余りが経過しています。この間、 少子高齢化や地球温暖化の更なる進行など、社会情勢は大きく変 化してきました。

また、今後、相鉄・JR及び相鉄・東急の相互直通運転の開始、泉ゆめが丘地区土地区画整理事業による新たなまちづくりの進捗、旧深谷通信所の跡地利用など、泉区を取り巻く状況の大きな変化が見込まれています。

横浜市の計画においては、横浜市基本構想(長期ビジョン)が 平成 18年(2006年)に策定されるとともに、「横浜市都市計 画マスタープラン(全市プラン)」が社会経済状況の変化に合わ せて平成 25年(2013年)に改定されました。

更に、平成23年(2011年)の東日本大震災以降、防災対策の重要性が一層高まっており、災害に強いまちづくりを進めていくことが重要な課題となっています。

これらの状況の変化を踏まえ、このたび泉区プランの改定を行います。

# ● 泉区の現況

# ■人口

### (1)人口の減少

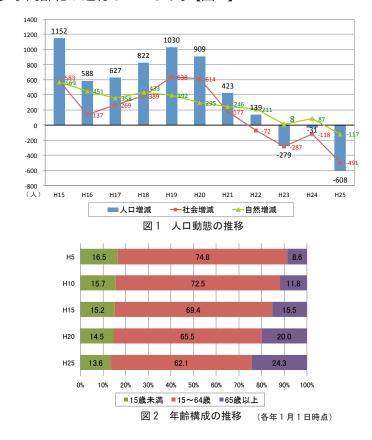
平成 25 年 (2013 年) 10 月現在の泉区の人口は約 155,000 人となっています。区の誕生 (昭和 61 年 (1986 年)) から、人口は増加してきましたが、平成 23 年 (2011 年) から人口が減少しています。

### (2)区外への人口流出

平成22年(2010年)から社会増減数(転勤などの社会的事情による人口増減数)が減少に転じており、区外への転出が転入を上回っています。【図1】

### (3) 少子高齢化の進行

65歳以上の高齢者の割合が増加する一方、15歳未満の若年者の割合が減少し、少子高齢化が進行しています。【図 2】



### ■交通

### (1) 都市計画道路

現在、泉区の道路ネットワークは 環状 4 号線、中田さちが丘線、横浜 伊勢原線、権太坂和泉線、鴨居上飯 田線の 5 路線を中心に形成されてい ます。

泉区内の都市計画道路の整備は、 環状 4 号線及び横浜伊勢原線の全 線開通や権太坂和泉線及び中田さ ちが丘線の整備などにより進んで きましたが、環状 3 号線など未着 手となっている路線もあります。

# 【図3】



# 

図3 都市計画道路の状況(平成26年)

# (2) 公共交通

鉄道は相鉄いずみ野線、市営地下 鉄ブルーラインの2路線、9駅があります。

おおよその徒歩圏の目安となる駅から 1 km 圏又はバス停から 300m 圏に含まれる範囲は、区内をほぼ網羅していますが、バスの路線がない、便数が少ないなど、交通の利便性が低い地域もあります。【図 4】



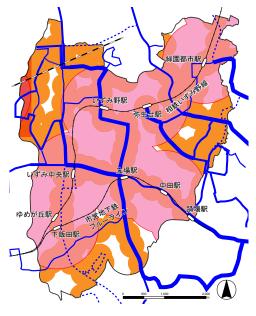


図 4 公共交通網とおおよその徒歩圏の目安の状況 (平成 26 年)

### ■水と緑

### (1) 水環境

泉区には5つの河川があり、河川 沿いの親水拠点や遊水地などは区民 の憩いの場となっています。【図5】

### (2) 樹林地・農地

「横浜市緑の10大拠点」に位置づ けられるなど、泉区は緑の多い良好 な環境を有しています。【図6】

また、泉区は 18 区中最も農地面 積が広く、総農家数は3番目に多い 区となっています。

特別緑地保全地区や市民の森など、 緑地保全制度による指定が進んでい ますが、樹林地や農地は年々減少し ています。【図7】

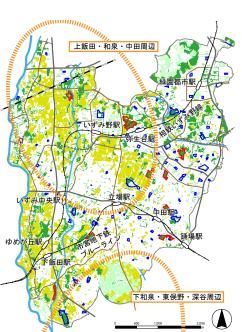


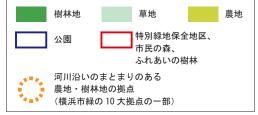
図 6 樹林地・農地・公園の分布 (平成 27年)



図 5 河川と親水拠点などの分布(平成 26年)



※ 調査年度によって手法や精度が異なるため、おおむねの傾向を示 したものです。 図7 緑被率の推移



### ■防災

### (1) 地震による被害の想定

元禄型関東地震が発生した場合、 特に築年数が長い木造住宅が密集し ている一部の地区で地震により発生 した火災による焼失棟数が多いと予 測されています。【図8】

## (2) 水害による被害の想定

24 時間に 290mm の降雨(100 年間に1回降ると想定される雨)が あった場合、河川の氾濫により浸水 が想定される区域の多くは、境川沿 いに集中しています。【図9】

また、1 時間に 76.5mm の降雨 (30年間に1回降ると想定される雨) があった場合、境川沿いや水路沿い の一部の地域で、下水道や水路から の浸水が想定されています。【図 10】

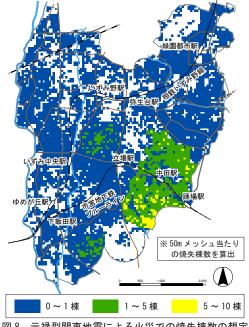


図8 元禄型関東地震による火災での焼失棟数の想定

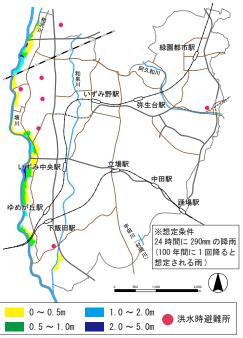


図9 河川氾濫による浸水の想定

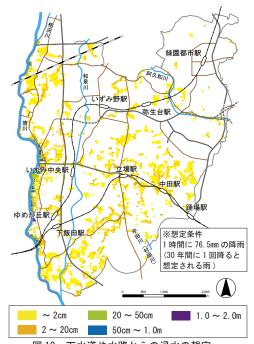


図 10 下水道や水路からの浸水の想定

# ● まちづくりの基本理念

豊かな水と緑を大切にした 誰もが安心して快適に住み続けられるまちづくり

# ● まちづくりの目標

- (1)「ゆとりと豊かさのある 人にやさしいまち」
- (2)「便利で快適に暮らせるまち」
- (3)「安全に安心して暮らせるまち」

# ● 将来都市構造

# (1) 生活拠点

鉄道駅周辺を生活拠点として、広域的な機能の集積、区民が日常的に利用する買物・サービス機能の集積など、地域特性に応じた機能の集積を図ります。

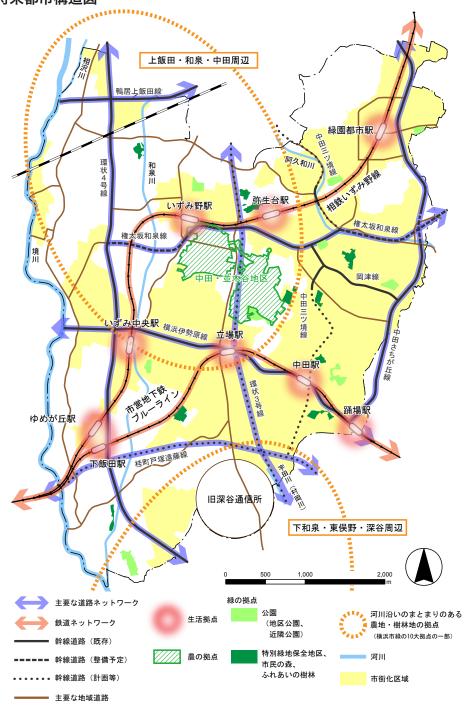
## (2) 交诵ネットワーク

2路線の鉄道と縦横の幹線道路を軸として区外との広域的な交通ネットワークを形成します。また、区内に9つある鉄道駅と各地域を幹線道路や主要な地域道路で結び、駅までのアクセスを確保するとともに、バス路線の維持・充実により、区民の日常的な移動手段の確保を図ります。

## (3) 水と緑の拠点

横浜市緑の10大拠点として位置付けられている上飯田・和泉・中田周辺地区及び下和泉・東俣野・深谷周辺地区を中心に、河川・樹林地・農地などが一体となった泉区らしい水と緑の環境を保全するとともに、区民が水と緑に親しみ、ふれあう場として活用を図ります。

### 将来都市構造図



# ● 部門別の方針

# 土地利用の方針:

# 快適な住環境と水・緑が共生するまちづくり

・市街化区域については、良好な住環境を形成し、多世代が住みやすいまち づくりを進めていきます。

住宅を中心に、商業・業務施設や水・緑の環境などが適切に配置され たバランスの良い土地利用を図るとともに、都市計画道路をはじめとし た都市施設の整備状況などに応じた土地利用を図り、良好な市街地を形 成します。

・市街化調整区域については、樹林地、農地などの環境を生かし、水・緑が 豊かなまちづくりを進めていきます。

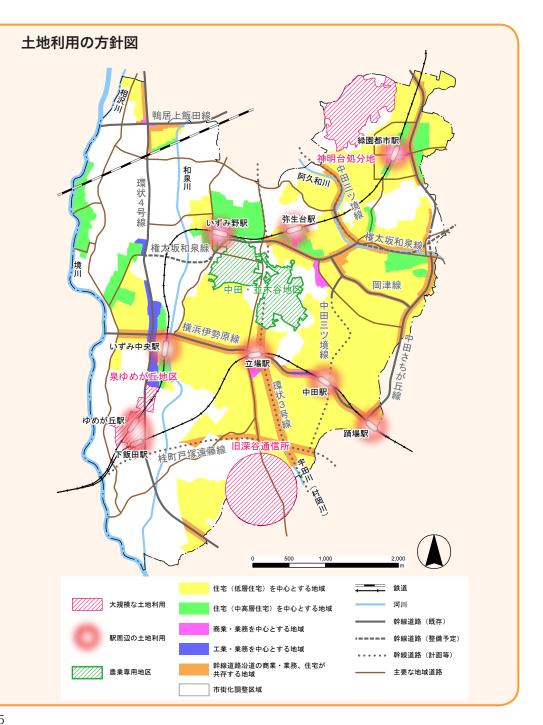
市街化を抑制することを基本とし、緑地の保全を図るとともに、土地 利用が転換される場合は、周辺の土地利用状況を踏まえた対応を図りま す。また市街化区域の縁辺部や幹線道路沿道については、都市計画制度 の活用などにより地域の実情に応じた対応を図ります。

・駅周辺については、生活拠点を形成し、活力あるまちづくりを進めていき ます。

各鉄道駅の特徴に応じ、商業施設、サービス施設、高齢者や子育で世 帯向けの住宅などの立地を図るとともに、公園や広場などが適切に配置 された、多世代が住みやすいまちづくりを進めます。計画的な開発・再 開発などを通して、駅周辺の拠点機能の充実を図ります。

大規模な土地利用転換がある場合は、良好な環境と地域の活性化に資する まちづくりを進めていきます。

大規模な土地利用転換がある場合は、環境に配慮した計画を検討する とともに、地域の特性に応じた適切な土地利用の誘導や地域に必要な機 能の導入を検討します。



# 交通の方針:

# 誰もが安心して移動できる交通ネットワークづくり

- ・幹線道路の整備については、交通渋滞の解消や地域道路との機能分担、 災害時の輸送機能の確保のため、都市計画道路の未整備路線・区間の整 備を進めていきます。
- ・道路空間の整備については、誰もが安心して移動できるように、道路空間全体の安全性や快適性の向上を図ります。また、生活に密着した地域 道路について、交通環境の改善を進めていきます。
- ・公共交通については、鉄道駅までの交通手段の維持・充実、公共交通ネットワークの充実に向けた取組を進めていきます。



# 環境の方針:豊かな水と緑の保全と創出

- ・水辺空間の保全と創出については、水辺に親しみふれあうための環境整備を進めていくとともに、水辺の良好な環境を守るための地域活動を支援していきます。
- ・緑の保全と創出については、樹林地をはじめとした緑地の保全を進める とともに、地域に身近な緑の環境の維持・充実を図ります。また、樹林地、 公園の良好な環境を守るための地域活動を支援していきます。
- ・農地の保全と活用については、農地が持つ環境面での役割も踏まえ、農 家支援などの農業振興を推進していくとともに、農に親しむ取組を進め ていきます。
- ・環境負荷の少ない暮らしとまちづくりについては、各家庭や地域における環境にやさしい交通行動や省エネ行動の推進などにより、温暖化・ヒートアイランド対策を進めていきます。



# 防災等の方針:安心して安全に暮らせるまちづくり

- ・地震への対策については、地震発生時の建築物の倒壊や火災による被害を防ぐ ための対策を進めていきます。また、発災時の緊急輸送の確保やライフライン 機能の確保など、災害時に備えた環境整備を進めていきます。
- ・水害等への対策については、大雨などによる被害を防ぐため、総合的な浸水対 策や土砂災害対策を進めていきます。
- ・地域の防災・防犯力の向上のため、地域防災拠点の機能強化や地域と連携した 防災・防犯の取組を進めていきます。また、一人ひとりの防災・防犯意識の向 上や地域で助け合いのできる関係づくりを進めていきます。

※横浜市都市計画マスタープラン泉区プラン改定素案の詳細については、次頁に記 載されている「◆改定素案の閲覧場所」でご覧いただけます。

※意見の雅山>... させていただきます。 させていただいただいたご ※なお、いただいたご ~~~今類して広報 ※泉区プ は不要で 裏面に 差出有3 平成 27 15 日ま (切手不要) 横浜泉支店 承 認  $\mathcal{S}$ いただいたご意見等 ご記入の i 効期間7年9月 2 S 泉企 意見募集はがき 9

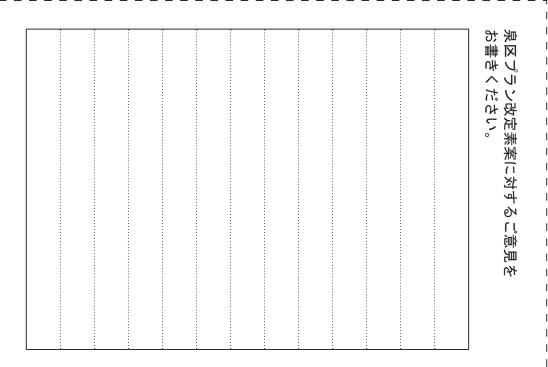
への対応については個別には回答せず 見が K アンガンま (消印有 ご回答いた たって 扩 14

横浜市 . 区役所 ソ改定素案 泉区和泉町 冈 以推 7 4 لعا ത ω 0 仁 2

5

9

防災等の方針図(地震への対策の推進) 緊急輸送路 (一次路線) 緊急輸送路(二次路線) 緑園都市駅 (緊急交通路指定想定路) 広域避難場所 弥生台駅 地域防災拠点 区役所 土木事務所 警察署・交番 消防署・出張所 市街化区域 鉄道 幹線道路 (既存) 幹線道路 (整備予定) 幹線道路(計画等) 防災等の方針図(水害等への対策の推進) 河川遊水地 神難所 浸水想定区域(洪水) 浸水想定区域(内水) 土砂災害警戒区域 急傾斜地崩壊危険区域 土木事務所 警察署・交番 消防署・出張所 市街化区域 鉄道 幹線道路 (既存) 主要な地域道路



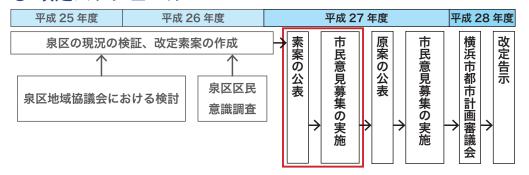
# ● 実現に向けて

泉区では、泉区プランを区民、事業 者、行政がまちづくりの指針として共 有し、三者が協働してまちづくりを進 めます。

協働によるまちづくりを進めるにあたっては、区民、事業者、行政それぞれの役割分担を明確にし、協力・連携することが必要です。



# ● 改定スケジュール



# ● 意見を募集します

泉区プラン改定素案について、下記のとおり、公表及び閲覧場所を設けるとともに、改定素案説明会を開催します。 ぜひ、皆さんの意見をお寄せください。

### ◆改定素案の閲覧場所

泉区役所区政推進課(3階307番)、泉区内各地区センター、泉図書館、 市民情報センター(市庁舎1階)及び都市整備局地域まちづくり課(市庁 舎6階)

※なお、泉区役所ウェブサイトでもご覧いただけます。

泉区プラン

検索

# ◆改定素案説明会の開催

次の日程で説明会を開催します。誰でも参加できます。 事前申込は不要ですので、直接お越しください。

開催日時	会場
平成 27 年 8 月 23 日(日) 10:00 ~	泉区役所4階D会議室
平成 27 年 8 月 24 日(月) 19:00~	泉区役所4階D会議室

※どちらも内容は同じです。

### ◆改定素案に対するご意見について

左のはがきをご利用いただくか、下記の送付先へ郵送もしくは FAX、E メールでお寄せください。(所定の書式はありません。)

意見募集期間:平成27年8月10日(月)~9月9日(水)

### 送付先・お問合せ先:

〒 245-0016 横浜市泉区和泉町 4636-2

泉区役所区政推進課企画調整係

TEL: 045-800-2331 FAX: 045-800-2505

Eメール: iz-machirule@city.yokohama.jp